

2020年9月27日 NO. 55-39

《開会 午前10時30分》		— 礼拝式順序 —	
※は一同ご起立下さい。		司式	吉田謙牧師
		奏楽	G姉妹
前 奏			
礼拝への招き	ヨハネの手紙一 3章1節		
挨拶			
※賛美	詩編歌 130 (1)		
祈 禱			
罪の告白			
静 思			
赦しの宣言			
平和のしるし			— 神の招き —
照明の祈り			
聖書朗読	ヨハネによる福音書 1章6節～13節 (新約163頁)		
説 教	「神の子となる資格」		
祈 禱		吉田謙牧師	
静 思			— 神の言葉 —
※賛美	332 (1)		
※信仰告白	ウエストミンスター小教理問答 問34 (週報裏面)		
※使徒信条			
献 金	<u>K姉妹</u> ・K兄弟・A姉妹		
執り成し		吉田謙牧師	
主の祈り	(週報裏面)		— 感謝の応答 —
※頌 栄	541		
※祝福と派遣	吉田謙牧師		
※アーメン三唱	40-5 (讚美歌21)		
報 告	礼拝当番 S執事・Y姉妹		— 派 遣 —

※体調のすぐれない方は座席についたままで礼拝にご参加ください。

《罪の告白と赦し》

罪の告白への招き

司式 罪人である私たちを、神様はなお憐れみをもって招いておられます。
ですから、今、私たちは、神様の御前に入るにあたって、
自らの罪を、へりくだりと信仰をもって、神様に正直に告白いたしましょう。

罪の告白

司式 一同で罪の告白をいたします。皆様は心の中で告白してください。

一同 憐れみ深い父なる神よ。私たちは告白します。
私たちの罪は、自分一人で負うには重すぎます。
あまりにも確かで、隠すことができません。
あまりにも複雑で、ときほぐすことができません。
あまりにも深く、はかることができません。
くちびるが震え、言葉にするのを恐れます。
私たちにふさわしいのは、永遠の火による裁きです。
変えることのできない過去の罪から解放してください。
変えることのできる未来の可能性を開いてください。
日々、キリストに似る者となるように、恵みを増し加えてください。
世の光であるイエス・キリストによって祈り願います
アーメン。

司式 しばらく目を閉じて、悔い改めと赦しの願いに心を集めましょう。
静思の時間をもちます。(40秒)

赦しの宣言

司式 神の恵みによって宣言します。
主イエス・キリストの十字架を信じるあなたがたは、
罪を犯すことがあっても新しい人です。
罪を犯すことがあっても神の子です。
神は砕かれた魂を何よりも喜んでくださいます。(詩編51:19)
主イエス・キリストは罪を犯した女に言われました。
「わたしもあなたを罪に定めない。行きなさい。
これからは、もう罪を犯してはならない。」(ヨハネ8:11)

一同 アーメン。

平和のしるし

司式 神がキリストにあつて私たちを赦してくださいました。
私たちも互いに赦しあいましょう。
主イエス・キリストの平和があなたがたと共にありますように。

一同 アーメン。

今日の集会

- ◇教会学校(オンライン併用) 9:30~10:15
 〈司会〉 U先生
 〈お話〉 K神学生
- ◇成人学級 10:00~10:20
- ◇婦人会バザー 礼拝後

《前週統計》

祈禱会・求道者会・教会学校はネット併用で開催

2020/9/20		男性	女性	男児	女児	合計	
集	礼 拝	10	26	2	2	40	
	祈 禱 会	1	1	0	0	2	
	求 道 者 会	1(4)	5(5)	—	—	6(9)	
	オリーブキッズ	—	—	—	—	—	
会	礼拝の恵み	—	—	—	—	—	
	教 会	成人科	5	13	—	—	18
	幼 稚 科	3	5	1(0)	2(0)	3(0)	
	小 学 生	—	—	1(2)	0(1)	1(3)	
統 計	中 高 生	—	—	0(2)	0(0)	0(2)	
	礼 拝	32				705	
献 金	教会学校	2,000					

今週の集会

- ◇祈 禱 会 9月30日(水) 午前10時30分～ オンライン併用 ペトロの手紙二の学び
- ◇相 談 日 9月30日(水) 午後2時～5時 牧師相談日
- ◇求道者会 10月1日(木) 午前10時30分～ オンライン併用 (家庭集会と合流)
- ◇求道者会 10月1日(木) 午後2時～ 聖書の学び

次週の集会 (10/4)

- ◇教会学校 〈司会〉 G先生
- (ネット) 〈お話〉 Y先生
- ◇成人学級 〈担当〉 吉田謙牧師 午前10時～10時20分
- ◇礼 拝 〈説教〉 吉田謙牧師「恵みと真理に満ちるキリスト」
- 〈聖書〉 ヨハネによる福音書1章14節～18節
- 〈旧約聖書〉 簡易礼拝のため省略
- 〈新約聖書〉 簡易礼拝のため省略
- 〈讃美歌〉 詩編歌130・526・542
- 〈司式〉 吉田謙牧師 〈奏楽〉 K兄弟
- 〈献金〉 A姉妹・O姉妹・S姉妹
- 〈礼拝当番〉 M執事・H姉妹
- ◇教会学校教師会 礼拝後 ◇小会 午後1時30分～
- *聖餐式があります。

お知らせ

- ◇本日礼拝後に学習室でバザーを開催いたします。なお、バザー開催時には、窓を開けて換気しますが、人が固まり過ぎないように、適時委員の者が誘導させていただきます。また、これまで同様、品物の提供はご遠慮ください。
- ◇石川ヨナ姉妹のコンサート動画の配信を始めています。教会のホームページから視聴できます。案内ビラが出来ましたので、ご利用ください。
- ◇密集を避けるため基本的には一つの机に二人ずつ座るようにしてください(家族は例外)。また礼拝に出席する際には必ずマスクを着用し、一階でアルコール消毒をしてください。
- ◇祈禱会・求道者会・教会学校は、オンラインを併用しながらおこないます。その他の諸集会は、当面、休会といたします。
- ◇夏期献金を募ります。目標額：47万円(教会員は維持献金袋で)。
- ◇ラジオ伝道番組「キリストへの時間」(ラジオ関西 558KHz 日曜日午前7時30分～45分)を聞きましょう。10月4日放送予定：瀬津省一先生(北神戸キリスト伝道所)「ダニエルの預言2」
- ◇掲示板
 *石川ヨナ姉妹よりクラウドファンディング(インターネットを利用した募金システム)のお願いが届いています。

9月の祈禱課題

- ①加入されたT姉妹のために。 ②石川ヨナコンサート動画配信のために。
③新学期が始まった子供たちのために。 ④新型コロナウイルス感染症予防のために。
⑤受洗を控えておられるH姉妹とMくん(幼児洗礼)を覚えて。
⑥神学校のために。 ⑦闘病中の方々を覚えて。 ⑧求道者の方々を覚えて。
⑨飢餓で苦しむ人々を覚えて(世界食糧デー10/16)。
⑩川島利子姉妹のために。 ⑪年間教会標語「教会に生きる喜び」
⑫豪雨災害、大阪北部地震、北海道地震、熊本地震、東日本大震災の復興のために。
⑬滋賀摂理教会・千里山教会・園田教会・神戸長田教会・恵泉教会・板宿教会・南与力町教会のために。
⑭9月生まれの方のために。

今月の掃除当番 男子会・青年会

【本日の聖書日課のテーマ】「キリストの住まい」

旧約聖書 歴代誌下7章11節～16節：祈りにこたえる主

新約聖書 エフェソ書3章14節～21節：キリストを住まわせる

ソロモンが長い年月をかけて完成させ、深い祈りをもってささげた神殿を、神は祝福し、聖別し、「わたしは絶えずこれに目を向け、心を寄せる」という約束を与えました。

(歴代下7:16)

ヨハネによる福音書で主イエスは、宣教活動のはじめに宮きよめを行い、「この神殿を壊してみよ。三日で建て直してみせる」と言われ、神殿の権威から神と人々とを解き放たれました(ヨハネ3:13-22)。しかし、エルサレム神殿を中心とした伝統と権威を重んじるユダヤ人たちは、主イエスを受け入れようとはしません(10:22以下)。だから、初期キリスト教会の使徒たちも、私たちも、教会の建物の中に神やキリストが宿るとは考えません。エフェソ書3章14節以下は、エフェソ書前半をしめくくるとりなしの祈りですが、「どうか、御父が……信仰によってあなたがたの心の内にキリストを住まわせ、あなたがたを愛に根ざし、愛にしっかりと立つ者としてくださるように。……ついには神の満ちあふれる豊かさのすべてにあずかり、それによって満たされるように」(3:17-19)とあるように、キリストは信仰者の心の内に宿り、その深い愛を知り、その愛に根ざして豊かな命を生きるようにと導かれます。

キリストに出会い、信仰を与えられたとき、人は、もはや自分の力ではなく、自分の内側に働くキリストの力に突き動かされて生き始めます。それは一度限りの劇的な体験とは限りません。エフェソ書4章の「古い人を脱ぎ捨て……新しい人を着なさい」という勧め(4:22-24)にあるように、人生の歩みの中で、古い自分に死んで新しい自分に生まれ変わる、いわば「十字架と復活」をくり返し追体験することを通して、信仰者は成長させられ、「キリストの愛の広さ、長さ、高さ、深さ」すなわち神の豊かさと奥深さを深く知るに至るのでしょうか。たとえば、家族、夫婦、親子、姉妹兄弟、友人関係……日常のあらゆる関わりの中で私たちは破れを経験します。とりわけ日本人には自分が悪いと思わなくても「ごめんなさい」と自分から折れて丸く収めようとする傾向がありますが、破れた関わりを取り戻すには、言葉で謝るだけでなく、前の自分が全面的に変えられることを願い、その上で新しい関わりを築き直そうとする継続的な努力が必要とされます。キリストを宿すことによって、いつでも古い自分に死んで新しく生まれ変わることができる、という可能性を信じればこそ、自分に諦めることもなく、また愛をもって他者を信頼することもできるのではないのでしょうか。

ウエストミンスター小教理問答

- 問34 子とすることは何であるか。
答 子とすることとは、**価なしに与えられる神の恵みの行為**であって、それによって**私たちは神の子の数に入れられ、**またそのすべての**特権にあずかる権利をもつ**のである。

使徒信条

われ天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりてやどり、処女マリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、
三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、
全能の父なる神の右に座したまえり、
かしこより来りて生ける者と死ねる者とを審きたまわん。
我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、
罪の赦し、身体のよみがえり、永遠の生命を信ず。アーメン。

主の祈り

天にまします我らの父よ、
ねがわくは、み名をあがめさせたまえ。
み国を来らせたまえ。
みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、
我らの罪をもゆるしたまえ。
我らを、こころみにあわせず、悪より救い出したまえ。
国と力と栄えとは、
限りなく、なんじのものなればなり。アーメン。